

令和4年度武蔵村山市一般会計補正予算（第7号）の概要

1 補正予算の規模 (単位：千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
33,275,090	447,716	33,722,806

2 補正予算の財源内訳 (単位：千円)

国庫支出金	都支出金	地方債	その他	一般財源	財政調整基金 繰入金
209,580	32,671		6,218	199,247	180,040

3 補正事項（主な施策）

○レストラン棟事業再開に伴う備品購入費【総務部】 536万円

令和5年度からレストラン棟事業を再開するために必要な備品を購入する。

○マイナンバーカード取得促進事業【市民部】 6,000万円

マイナンバーカードの取得促進のため、出張申請サポート等を実施する。

◎コンビニ交付事務手数料引下げに伴うシステム更改対応等委託事業【市民部】 134万円

市民の利便性向上に資するため、コンビニ交付サービスにおける事務手数料を引き下げるに当たり、証明書等コンビニ交付システムの更改対応等をする。

◎子育て支援事業者緊急支援事業【子ども家庭部】 27万円

物価高騰等の影響を受けた子育て支援事業者に対して、その負担を軽減し、当該事業の継続を支援することを目的に、子育て支援事業者緊急支援補助金を交付する。

○保育所等物価高騰緊急対策事業【子ども家庭部】 1,735万円

物価高騰対策のため、保育所等に対して、物価高騰緊急対策事業補助金を交付する。

◎ふたご用自転車貸出事業補助金【子ども家庭部】 84万円

多胎児を養育する家庭にふたご用自転車を貸し出す事業を実施する団体に対して、当該事業に要する経費を補助する。

◎消費喚起促進事業補助金【協働推進部】 850万円

今年度の第1号補正予算により商工会が実施した「むさむらスクラッチカード」事業について、第2弾の追加実施分として当該事業の補助をする。

◎原油価格高騰対策支援金【協働推進部】 2,300万円

今年度の第3号補正予算により実施している当該支援金の上限額について、法人を10万から20万円に、個人事業主を5万円から10万円に引き上げる。

◎運送事業者等支援金【協働推進部】 620万円

今年度の第3号補正予算により実施している当該支援金の上限額について、法人を30万から40万円に、個人事業主を15万円から20万円に引き上げる。

**◎私立幼稚園物価高騰緊急対策事業補助金【子ども家庭部】**

**583万円**

物価高騰対策のため、市内4園の幼稚園に対して、物価高騰緊急対策事業補助金を交付する。

**◎学校給食費負担金【教育部】**

**6,973万円**

保護者が負担する3学期に提供する学校給食の給食費相当額を市が負担することにより、保護者の負担軽減を図る。

- 備考
- ・補正事項（主な施策）の予算額は1万円未満を四捨五入
  - ・◎を付した事業は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業